

2023年5月18日

報道機関各位

いわぎん事業創造キャピタル株式会社

「岩手新事業創造ファンド2号」による投資について
(株 式 会 社 A T O M i c a)

いわぎん事業創造キャピタル株式会社（代表取締役社長 稲垣 秀悦）は、株式会社岩手銀行等と2019年5月に組成した「岩手新事業創造ファンド2号投資事業有限責任組合」の投資先として、ソーシャルワーキングの企画、開発、運営及びコミュニティテックの企画開発、運営を行う株式会社 ATOMica（以下「ATOMica」という、本社：宮崎県宮崎市、代表取締役 嶋田瑞生、南原一輝）に投資を行いましたので、下記のとおりお知らせします。

ATOMica は、「どこに住んでいても、どんな場面でも、誰もが仲間を経由することで、無限のヒト・モノ・コトに出会える仕組みを実現する」をミッションに掲げ、地方都市を中心にソーシャルワーキングの企画・開発、運営を行っている企業です。

地方都市では、少子高齢化や人口流出などにより地域経済の縮小が深刻化しています。ATOMica は、独自に開発したコミュニティプログラムやコミュニティテックを活用して、「多種多様な地域の人々」と「地域のあらゆる願い/相談」を集めて繋げることにより、新たな共創やコミュニティの持続的な活性化を生み出しています。

ATOMica が提供するサービスは、岩手県内においても活用が見込まれ、県内経済の発展に寄与することから投資を行いました。

記

1. 投資決定先の概要

| | |
|---------|--|
| 企 業 名 | 株式会社 ATOMica |
| 代 表 者 | 代表取締役 Co-CEO（共同最高経営責任者）嶋田瑞生 代表取締役 Co-CEO（共同最高経営責任者）南原一輝 |
| 本社所在地 | 宮崎県宮崎市橘通西3-10-32 宮崎ナナイロ東館8階 |
| 設 立 日 | 2019年4月5日 |
| 事 業 内 容 | ・ソーシャルワーキングスペースの企画、開発、運営、共同運営 ・コミュニティテックの企画、開発、運営 ・ワーキングスペースの立ち上げ、運営支援 |
| 投資額・方法 | 非公表・株式取得 |

2. ファンドの概要

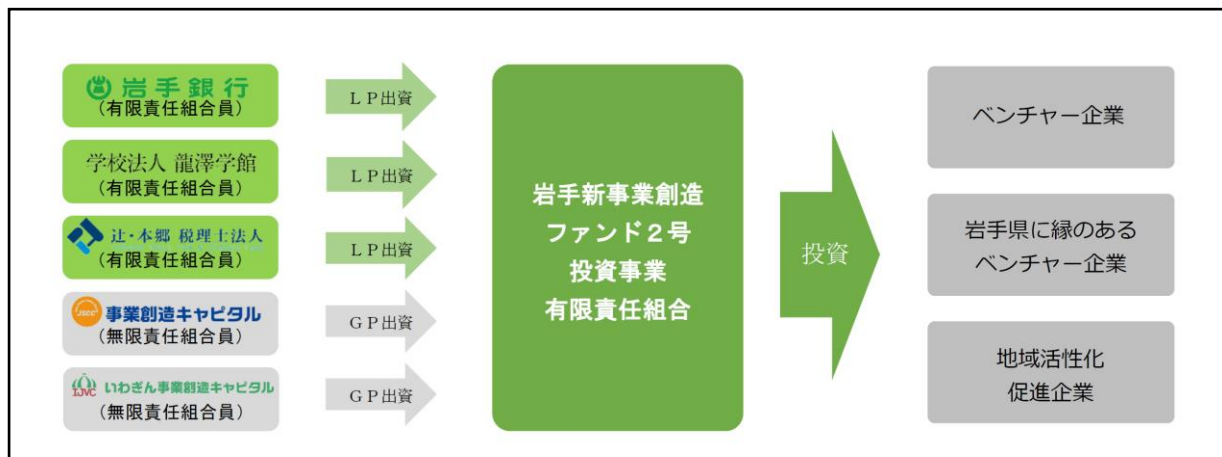
| | |
|--------|---|
| 名 称 | 岩手新事業創造ファンド2号投資事業有限責任組合 |
| 設 立 日 | 2019年5月20日 |
| ファンド規模 | 10億円 |
| 出 資 者 | 無限責任組合員：いわぎん事業創造キャピタル 株式会社 事業創造キャピタル 株式会社 有限責任組合員：株式会社 岩手銀行 学校法人 龍澤学館 辻・本郷税理士法人 |
| 期 間 | 投資期間7年、存続期間10年（ただし、必要があれば期間の満了日から1年毎に最長2年間の延長を行うこともあります） |

[投資方針]

岩手県の経済の活性化に寄与することが期待される以下の企業について、投資を通じて育成を行い又は事業を支援することにより、組合契約期間中にこれらの企業の企業価値を向上させ、株式公開、株式譲渡、自己株式取得等により投資資本額以上の回収を図るよう努めます。

- (1) 岩手県のベンチャー企業
- (2) 岩手県出身者等が経営する岩手県外のベンチャー企業
- (3) 岩手県の経済活性化を促すことが期待できる岩手県外企業

3. ファンドのスキーム図



<本件に関するお問合せ先>

経営戦略室 吉田 TEL: 019-621-1470